| | П / х | F度(2025年度)江戸川 | |
|-------------|----------|---|--|
| | | | 年間指導計画 及び評価規準 【知理】…知識理解 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ |
| 学 | 月 | 単元名 | 大口空 大口吹を子子 たいです」 |
| 期 | Н | 単儿石 | |
| | | 1. 天気と情報①天気の変化 | 【主体】天気の変化の仕方についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 【思判】天気の変化の仕方について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | | 【知技】天気の変化の仕方について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 |
| | 4.5 | | 【知技】天気の変化は、雲の量や動きと関係があることを理解している。 【思判】天気の変化の仕方について見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | | [知技]天気の変化は、映像などの気象情報を用いて予想できることを理解している。 |
| | | | 【主体】天気の変化の仕方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。【主体】植物の発芽についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 |
| | | 生命のつながり①植物の発 芽と成長 | 土井下橋物の発芽について、子想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 【思判】権物の発芽について、子想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | | 【知技】植物の発芽には、水、空気及び温度が関係していることを理解している。 |
| | 5•6 | | 【知技】植物の発芽について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 【知技】植物は、種子の中の養分を基にして発芽することを理解している。 |
| | | | 【思判表】植物の成長について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 |
| 1 | | | 【思判表】植物の成長について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 【知技】植物の成長には、日光や肥料などが関係していることを理解している。 |
| 学期 | | | 【主体】植物の発芽と成長について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 |
| | | 3. 生命のつながり②メダカの たんじょう | 【主体】魚の発生や成長についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 【知技】魚には雌雄があることを理解している。 |
| | | | 【思判表】魚の発生や成長について見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | | 【知技】魚の発生や成長について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 |
| | | | 【思判表】魚の発生や成長について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 【知技】生まれた卵は日がたつにつれて中の様子が変化してかえることを理解している。 |
| | | | 【主体】魚の発生や成長について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 |
| | | 4. 天気と情報②台風と防災 | 【主体】台風についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 【思判表】台風が近づいたときの天気の変化の仕方について見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | | [毎技] 合風が近づいたときの天気の変化の仕方について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 |
| | | | 【思判表】台風が近づいたときの天気の変化の仕方について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 【如料】耳気の恋似け論論も2の気傷体観も思いて英観できるとは、理解している。 |
| | | | 【知技】天気の変化は映像などの気象情報を用いて予想できることを理解している。 【知技】台風の進路は天気の変化の規則性が当てはまらないこと、また、台風がもたらす降雨は短時間に多量になることを理解している。 |
| | | | 【主体】台風について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 |
| | | | 【主体】植物の結実についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 【思判表】植物の結実について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | 5. 生命のつながり③植物の実 や種子のでき方 | 【知技】植物の結実について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 |
| | 9 | | 【思判表】植物の結実について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 【思判表】植物の結実について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | | [かけ] 「本格子に パ・、 歌宗、 夫妻などと 11 ** 「中づれ」 「本名と 一名であった。 まなす かなどし い同心中心 しいべつ。 「本枝】 花にはおしべやめしべなどがあり、 花粉がめしべの先に付くとめしべのもとが実になり、 実の中に種子ができることを理解している。 |
| | | | 【主体】植物の結実について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 |
| | 9• 10 | 6. 流れる水のはたらきと土地 の変化 | 【主体】流れる水の働きと土地の変化についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 【思判表】流れる水の働きと土地の変化について見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | | 【知技】流れる水には、土地を侵食したり、石や土などを運搬したり堆積させたりする働きがあることを理解している。 |
| | | | 【知技】川の上流と下流によって、川原の石の大きさや形に違いがあることを理解している。 【思判表】流れる水の働きと土地の変化について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | | [本語句本] 肌はのかり動きと上地の女にについて、戦勢、美歌はとせいて、行うれた和木を墓に与禁む、彼めりのなとして回題呼ばしている。 【知技】雨の降り方によって、流れる水の量や速さは変わり、増水により土地の様子が大きく変化する場合があることを理解している。 |
| | | | 【知技】流れる水の働きと土地の変化について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 |
| | | | 【主体】流れる水の働きと土地の変化についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 【主体】流れる水の働きと土地の変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 |
| 2 | | 7. もののとけ方 | 【主体】物の溶け方についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 |
| 学期 | | | 【思判表】物の溶け方について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 【知技】物が水に溶けても、水と物とを合わせた重さは変わらないことを理解している。 |
| <i>5</i> 91 | | | 【主体】物の溶け方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 |
| | 11 | | 【思判表】物の溶け方について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 【毎世】師がはよこのはよる思いと、関連がよることも理解している。 |
| | | | 【知技】物が水に溶ける量には、限度があることを理解している。 【思判表】物の溶け方について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | | 【知技】物が水に溶ける量は水の温度や量、溶ける物によって違うことを理解している。 |
| | | | 【思判表】物の溶け方について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 【知技】物の溶け方について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 |
| | | | 【知技】溶けている物を取り出すことができることを理解している。 |
| | | | 【主体】物の溶け方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 【主体】類り子の運動の規則性についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 |
| | 12 | 8. ふりこの性質 | 【思判表】振り子の運動の規則性について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | | 【対投】版サーヴ連動の規則性について、概念、美駅などの目的に応して、器具や機器などを選択して、正しく扱いなから調べ、それらの適性や待っれに結果を適り と記録してしる 「用面は利取って小運輸の用印刷とついて、組み、生験などを受け、得といる性用もまし来来し、実現されなり、で用暗線が行っている |
| | | | 【思判表】振り子の運動の規則性について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 【知技】振り子が1往復する時間は、おもりの重さなどによっては変わらないが、振り子の長さによって変わることを理解している。 |
| | | | 【主体】振り子の運動の規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 |
| | | | 【主体】振り子の運動の規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 【主体】振り子の運動の規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 |
| | | | 【主体】振り子の運動の規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。【主体】電流がつくる磁力についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 |
| | | 9. 電磁石の性質 | 【知技】電流の流れているコイルは、鉄心を磁化する働きがあることを理解している。 |
| | | | 【思判表】電磁石がつくる磁力について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 【知技】電流の向きが変わると、電磁石の極も変わることを理解している。 |
| | 1.2 | | 【知技】電路石がつくる磁力について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している |
| | | | 【思判表】電磁石がつくる磁力について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 【如は「電磁石の語せと 電楽のトキャン語彙の 光彩してしてできることを理解している。 |
| 3 学 | | | 【知技】電磁石の強さは、電流の大きさや導線の巻数によって変わることを理解している。 【主体】電磁石がつくる磁力について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 |
| 子期 | | | 【主体】電磁石がつくる磁力について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 |
| | 2•3 | 10. 生命のつながり④人の たんじょう | 【主体】人の発生や成長についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 【思判表】人の発生や成長について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | | 【毎十男】ハの死土で成長について、「おいて成成を差に、舟水の力在を生むし、衣がりのよとして同趣舟水している。 【毎技】人の発生や成長について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記む 1、ていろ、 |
| | | | している。 【思判表】人の発生や成長について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 |
| | | | 【知技】人は、母体内で成長して生まれることを理解している。 |
| | 1 | | 【主体】人の発生や成長について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 |